

# 一般国道4号

かまた

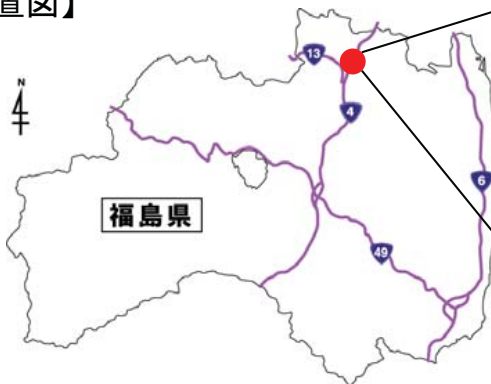
## 鎌田地区の事故対策

(平成27年3月対策済)

各種事故対策の実施により、

- ① 死傷事故が減少 (6.2件/年→3.0件/年)
- ② 急ブレーキの発生回数が約5割減少

【位置図】

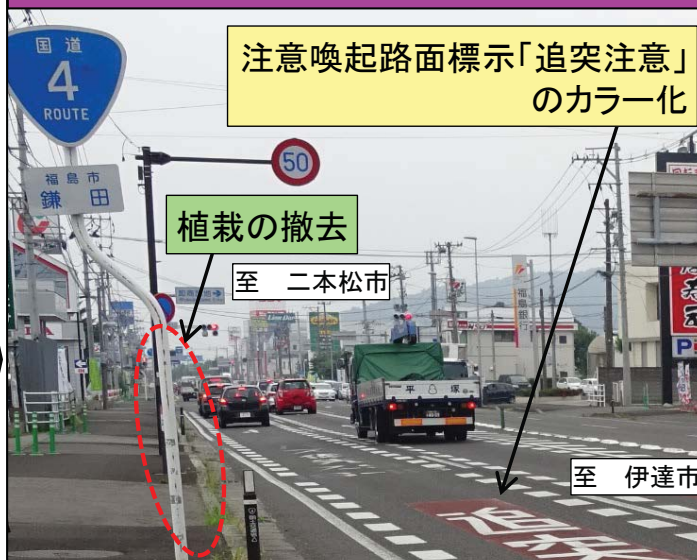


整備前



- 注意喚起路面標示はあるが、依然として追突事故が発生
- 植栽があるため、歩道部の見通しが悪く、沿道への出入の際に危険

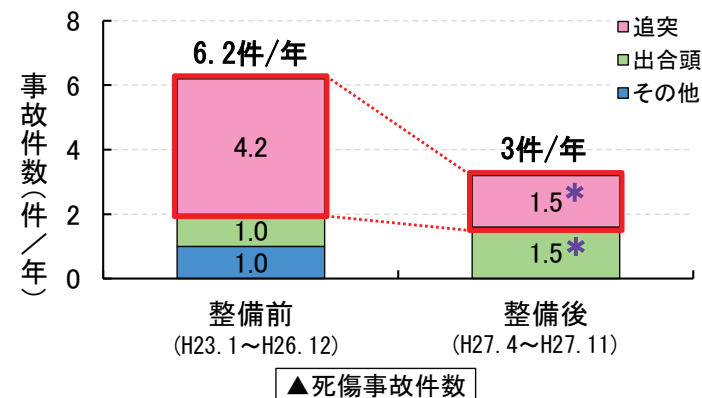
整備後



- 注意喚起路面標示のカラー化により、ドライバーの注意意識が向上
- 植栽の撤去により、歩道部の見通しが確保され、安全性が向上

各種事故対策の実施により

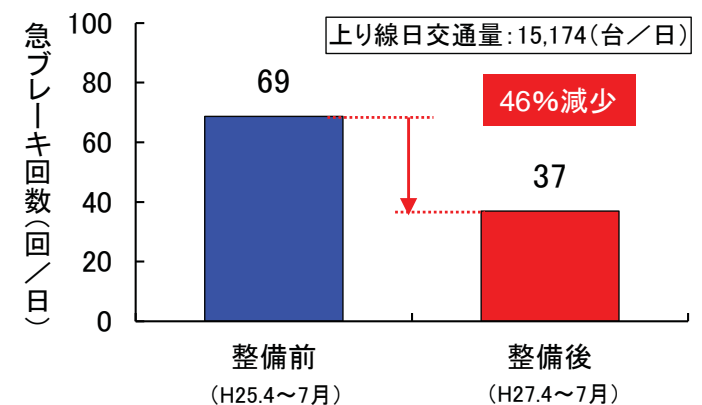
### 死傷事故が減少



\* 追突事故、出合頭事故それぞれ1件/8ヶ月  
※H22~H25イタルデータ、H26~H27福島県警察事故原票データ

各種事故対策の実施により

### 急ブレーキの発生回数が減少



※民間プローブデータ(上り線側)、H22交通センサス(上り線側)

# 実施対策 ～追突事故・出合頭事故の対策を実施～

## 整備前の問題点

- 市街地で交通量が多く、また前後が長い直線区間で速度が出やすいため、急減速・急停止の対応ができず追突事故が発生。
- 沿道出入り口において、植栽があるため歩道を通行する自転車歩行者を発見しにくく危険。

## 実施対策

「追突注意」のカラー化



注意喚起看板

植栽撤去

下り

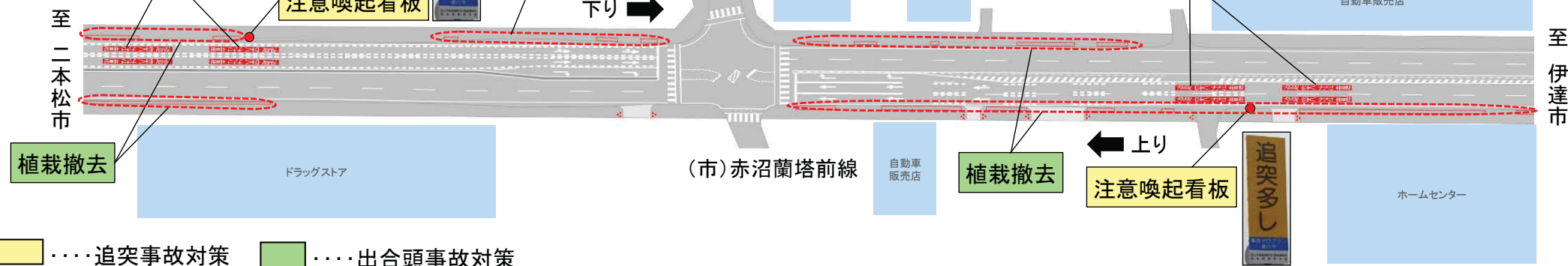
「追突注意」のカラー化



上り

注意喚起看板

植栽があるため歩道部の見通しが悪い

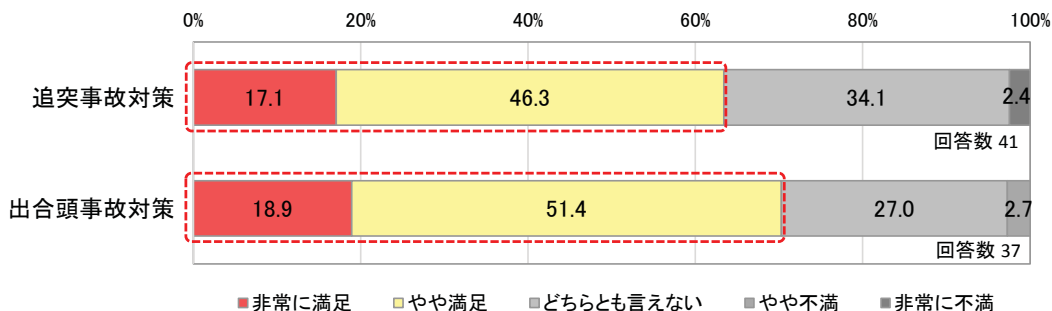


     …… 追突事故対策
      …… 出合頭事故対策

## その他の実施効果

■ ドライバーの6割以上が追突事故対策に満足、約7割が出合頭事故対策に満足

### 事故対策の満足度



### 【一般ドライバーの声】

- 追突注意などの表示を見て、**スピードに気をつけるようになった。**
- 赤ではっきりと追突注意と道路に書かれていて**分かりやすい。**
- 標識があることで**意識が向上し、速度を落とすことが多くなった。**
- 追突注意の標識は自然と目に入り、**注意して運転している。**
- 視界が広くなり**十分に安全が確認されるようになった。**
- 植栽が撤去され**自転車等を発見しやすくなった。**